



多摩辺

学校だより
昭島市立多摩辺中学校
校長 堀田 典子
令和7年9月1日



探求心をもって学ぶ

校長 堀田 典子

今年の夏は本当に暑かったですね。日本各地で気温が40度を超え、群馬県伊勢崎市では41.8度という国内最高気温が観測されました。これは、観測史上初めての記録であり、異常な暑さが私たちの生活に大きな影響を与えました。気温の上昇は、単に「暑い」だけでなく、熱中症のリスクを高め、農作物の生育にも影響を与えます。また、台風の大型化や集中豪雨など、気候の変化が私たちの暮らしを脅かす自然災害も引き起こしています。

このような猛暑は、環境問題である地球温暖化の影響と考えられていますが、この状況を食い止める方法は、国や企業に頼るだけではなく、私たち一人ひとりができることもあります。例えば、無駄な電気を消す、ペットボトルの利用を減らすなど、日常の中で地球に優しい選択をすることができるのです。学校生活の中でも日常的に環境に配慮した取り組みを考え、ゴミの分別やリサイクルの徹底、そもそもゴミを極力出さないエコな生活など、工夫次第で楽しく環境を守ることができるのでないでしょうか。この夏の猛暑を「ただ暑かった」で終わらせるのではなく、環境を守るためにも「なぜ暑かったのか」「自分にできることは何か」と考え、地球の未来を少しだけ意識しながら、小さなことでも毎日、積み重ねて過ごしていきましょう。

環境問題に限らず、こうした考え方や行動は、よりよく生きる力となって、皆さんの将来を豊かにていきます。2学期も探求心をもって学びを深めていきましょう。



引き渡し訓練のお礼

本日は、暑い中、引き渡し訓練にご協力をいただき、ありがとうございました。多摩辺中学校では、今後も生徒の安全確保を最優先に、様々な場面を想定した防災教育を進めていきます。ご家庭でもこの機会に防災や災害時の対応について話し合い、一緒に備えを進めていただけたら幸いです。